

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺整備事業		基本目標	文化財の保護と活用			
担当課(局)・係	社会教育課	文化係	記入者	山本 格	評価者	三嶋俊宏	開始年度 年度
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください						
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)					

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺											
	意図・目的	文化財を良好な状態で継承する											
事業の内容	文化財指定地の墓域及び石段・参道の清掃。その周辺の竹木の伐採・除草・清掃等の環境整備。												
22年度決算額		352	千円	23年度予算額		267	千円	事業従事者数	H22 0.14	人	H23 0.15	人	
主な支出項目	賃金	225	千円	財源内訳	国庫支出金		千円	22年度人件費	1,007 千円				
	需用費	127	千円		県支出金	252	千円	23年度人件費	1,071 千円				
			千円		地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		5.6	%		
			千円		一般財源	15	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください					
			千円				千円	高鍋町文化財保護条例、同 施行規則					
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名									
	補助交付団体			補助金要綱									
	22年度	補助額	#N/A	円	補助の形態	#N/A	23年度補助額		円	終期		年度	
		団体の決算額	#N/A	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等								
		補助の割合	#N/A	%									
繰越額		#N/A	円										

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか	
	1 維持・管理	町史跡「秋月墓地」及びその周辺の環境を整備し、良好な状態を維持する。	
	2		
	3		
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に	
	1 清掃作業	秋月墓地の墓域・石段・参道及び付近の草刈り・清掃。	
	2		
	3		

◎達成状況

		指標名	単位	21年度	22年度	23年度
成果指標	維持・管理	目標値	状態率	100	100	100
		実績値		85	85	
		達成率		%	85.0%	85.0%
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	清掃作業	目標値	回	24	24	25
		実績値		24	24	
		達成率		%	100.0%	100.0%
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

事務事業名	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺整備事業	担当課(局)	社会教育課
-------	-----------------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	0	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	1	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	1	-
合計(最高18点)		11	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公益平性)	◎公益性が高いか		-
	※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること		-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか		-
	◎町民の理解が得られる事業であるか		-
合計(最高4点)		0	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	維持管理からすれば、最低限の環境整備は行っているが、活用面から小中学生等の地域歴史教材や観光資源として積極的に活用する必要がある。	今後の方向性				
			拡充				○
			現状維持				
			縮小				
			廃止				
				廃止	縮小	現状維持	拡充
				コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎例年の作業は現状維持するための最低限の作業であるので継続するべきである。 ◎秋月家の所有物であるが、町の文化財である以上今後の文化財保護の観点からも大規模な整備改修が必要ではないか。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	